兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	慢性腎臓病患者において HIF-PH 阻害薬が銅代謝に及ぼす影響の検討 [倫理審査受付番号：第 5111 号]
研究責任者氏名	倉賀野 隆裕
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025 年 8 月 18 日～2028 年 12 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：慢性腎臓病 / 診療科名等：循環器・腎透析内科
	受診日：西暦 2019 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他（ ）
	取得の方法： 診療の過程で取得 その他（ ）
研究目的・意義	慢性腎臓病患者さんにおいて、腎性貧血治療薬である ESA (erythropoiesis stimulating agent: 赤血球造血刺激因子) 製剤と HIF-PH (hypoxia-inducible factor prolyl-hydroxylase: 低酸素誘導因子プロリン水酸化酵素) 阻害薬による銅代謝に与える影響の違いを本研究で検討します。血清銅は貧血や食欲とも関連している可能性があり、両者の違いを明らかにすることで、新たな治療方法を提案できます。
研究の方法	兵庫医科大学病院・腎透析内科において加療歴がある慢性腎臓病患者さん(透析未導入・血液透析・腹膜透析)から腎性貧血の治療薬である ESA 治療群と HIF-PH 阻害薬治療群に分けて、各種項目を調べます。 データの収集項目 1 年齢・性別・身長・体重・BMI・透析歴の有無(透析方法・透析年数)・慢性腎臓病の原疾患・合併症 2 血液検査：総蛋白, アルブミン, 直接ビリルビン, 間接ビリルビン, LDH, ALP, GTP, 尿素窒素, クレアチニン, ナトリウム, カリウム, クロール, カルシウム, リン, intact-PTH, CRP, RBC, ヘモグロビン, ヘマトクリット, MCV, MCHC, フェリチン, TIBC, 血清鉄, TSAT, 銅, セルロプラスミン, 亜鉛

	3 使用薬剤の種類と投与量や投与期間：ESA 製剤・HIF-PH 阻害薬・鉄剤(内服・静注)・亜鉛含有製剤
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	診療科名等：循環器・腎透析内科学 担当者氏名：岩崎 隆英 [電話] (平日 9 時～17 時) 0798 - 45 - 6521 (上記時間以外) 0798 - 45 - 6522